安全性

オゾンナノバブル水は口腔内細胞に対して安全性が高い

3次元細胞培養キットを用いた口腔上皮細胞及び口腔粘膜細胞に対して、

① オゾンナノバブル水

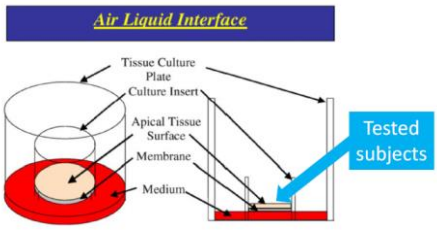
② 市販含嗽剤

③ 界面活性剤(Triton X-100)

を1・4・12・24時間作用させ、生細胞数を定量しET_{50}を求めた

ET_{50}:生細胞数が半減する時間

➡ 時間が長いほど細胞毒性が低い



生細胞数が半減する時間(ET50)	口腔上皮細胞	口腔粘膜細胞
オゾンナノバブル水	24時間以上	24時間以上
市販の洗口剤	6.2時間	1.1時間
界面活性剤	6.8時間	47分

Effects of ozone nano-bubble water on periodontopathic bacteria and oral cells- in vitro studies (Tokyo Medical and Dental University)より引用・改変

【結果】

オゾンナノバブル水は、24時間経過後もほぼ全ての細胞が生存していた。

▶ オゾンナノバブル水は、**口腔組織に対して安全性が高い。**

※当資料は関係者様向けに、論文・発表内容を簡潔にまとめたものです。原著をご入用の場合は、担当者までお問合せください。

nanosui